

TOSHIBA

まずはこれから

初めて電源を入れてセットアップし、
Windowsを使えるようにするまで。
パソコンを使うための準備をしてください。



マニュアルの使いかた

● 紙で読むマニュアル

ステップ2 (本書)

「まずはこれから」

電源を入れてから
Windowsを起動するまで



ステップ3

「基本をマスター」

パソコンの基本操作、
インターネット、電子メール



ステップ1

「安心してお使い
いただくために」

必ずお読みください



「応用ガイド」

本体の機能、バッテリーで使う
方法、周辺機器の接続など

ステップ4

「困ったときは」

困ったときの
お役立ちブック

ステップ2,3,4に対応

「Media Center*」については、『Microsoft® Windows® XP Media Center Edition 2004 ガイドブック』をご覧ください。

* Windows XP Media Center Edition

● 画面で見るマニュアル

「CyberSupport for TOSHIBA」(サイバーサポート)

パソコンの操作中に、「困った」「こんなことがしたい」「アプリケーションソフトの使いかたを知りたい」「用語の意味を知りたい」、こんなとき、「サイバーサポート」はパソコン上にあるさまざまな情報を横断的に検索します。知りたいことが簡単に探し出せるサイバーサポートで、パソコンの使いかたや知っておくと便利なこと、Q&A集などさまざまな情報を引き出すことができます。また「アプリメニュー」から、パソコンに添付されているさまざまなアプリケーションを起動することもできます。

デスクトップ上の【CyberSupport for TOSHIBA】アイコンをダブルクリックする



もくじ

● マニュアルの使いかた	2
● 紙で読むマニュアル	2
● 画面で見るマニュアル	2
● もくじ	3
● さあ、はじめよう！	4
● はじめに	4
● 適切な場所に置いてください	5
● Windowsのセットアップをしよう	6
● 電源を切る／入れる	18
● ユーザ登録をする	22
● サイバーサポートで調べよう	24
● メニューを作ってみよう	26
● パソコンと賢くつきあうために	28
● コンピュータウイルスを予防しよう	28
● バックアップをとろう	28
● 周辺機器を購入するときは	28
● パソコンの手入れも忘れずに	29
● もし、パソコンに異常が起こったら	29
● あなたの健康のために	29
● 持ち運ぶときは	30

さあ、はじめよう！

● はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本製品を使用する際は必ず本書をはじめとする取扱説明書と『エンドユーザ使用許諾契約書』および『ソフトウェアに関する注意事項』を読んでください。
『同梱物一覧』を参照して同梱物を確認した後、次の点を確認してください。

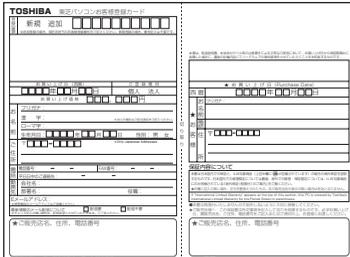
■ 型番と製造番号を確認

パソコン本体の裏側に型番と製造番号が記載されています。保証書の番号と同じ番号かを確認してください。番号が違っていたら、購入した販売店に問い合わせてください。

 記載位置について  『応用ガイド』

■ 保証書は大切に保管

故障やトラブルが起こった場合、保証書があれば保証期間中（保証期間については保証書を確認してください）は東芝の保守サービスが受けられます。
保証書に記載の内容を読んで、確認した後、大切に保管してください。



■ 海外保証を受けるには

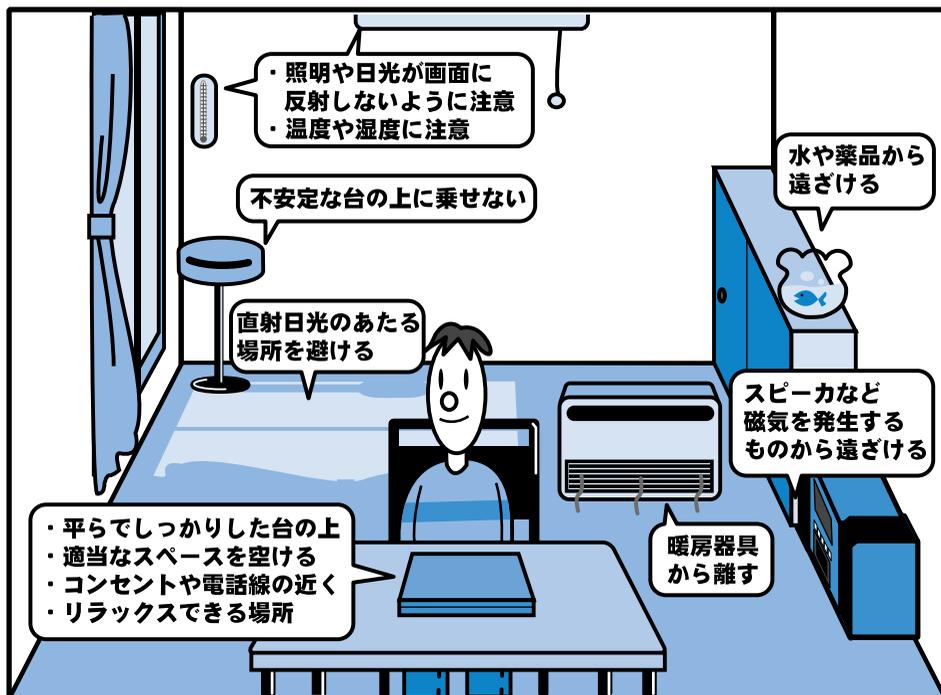
海外で使用するときは「海外保証（制限付）」（ILW：International Limited Warranty）により、海外の所定の地域で、保証書に記載の無料修理規定および制限事項・確認事項の範囲内で修理サービスを利用できます。
利用方法、保証の詳細については『海外保証（制限付）のご案内』の記載内容および保証書に記載の無料修理規定を読んで、確認してください。

■ プロダクト キー Product Keyは大切に保管

使用するWindowsウィンドウズ*1の管理番号を「Product Key」といいます。
Product Keyはパソコン本体に貼られているラベルに印刷されています。
このラベルは絶対になくさないようにしてください。再発行はできません。
紛失した場合、マイクロソフト社からの保守サービスが受けられなくなります。

*1 Windows、Windows XP … Microsoft® Windows® XP Media Center Edition 2004 operating system 日本語版

● 適切な場所に置いてください



- 人間にとって住みやすい温度と湿度の環境が、パソコンにも最適な環境とされています。湿気、直射日光やディスプレイへの反射光も苦手。強い磁気を発するスピーカの近くや、暖房が直接あたる場所もよくありません。
- 不安定な場所に置くと、パソコンが落ちたり倒れたりする可能性があり、故障やケガにつながります。パソコンは安定した場所に置いてください。
- 磁石、スピーカ、テレビ、磁気プレスレットなど強い磁気を発するものの近くで使用しないでください。
- ラジオやテレビ受信機の近くで使用しないでください。ラジオやテレビの受信障害を引き起こすことがあります。

Windows のセットアップをしよう

ここでは、パソコンを使えるようにするためのWindowsのセットアップを行います。セットアップには約10分かかります（作業時間は人によって多少異なります）。

作業を始める前に、同梱の冊子『安心してお使いいただくために』を必ず読んでください。特に電源コードやACアダプタの取り扱いについて、注意事項を守ってください。

操作の流れ

パソコンの準備をする

電源コードとACアダプタの接続
電源を入れる

➡ 7ページ

➡ 8ページ

Windows のセットアップをする

使用許諾契約書への同意／コンピュータ名の入力
管理者パスワードの設定
ユーザ名の入力

➡ 10ページ

➡ 12ページ

➡ 14ページ

セットアップをするときの注意

周辺機器は接続しないでください

- セットアップはACアダプタと電源コードのみを接続した状態で行います。セットアップが完了するまでプリンタ、マウス、USBフロッピーディスクドライブなどの周辺機器は接続しないでください。

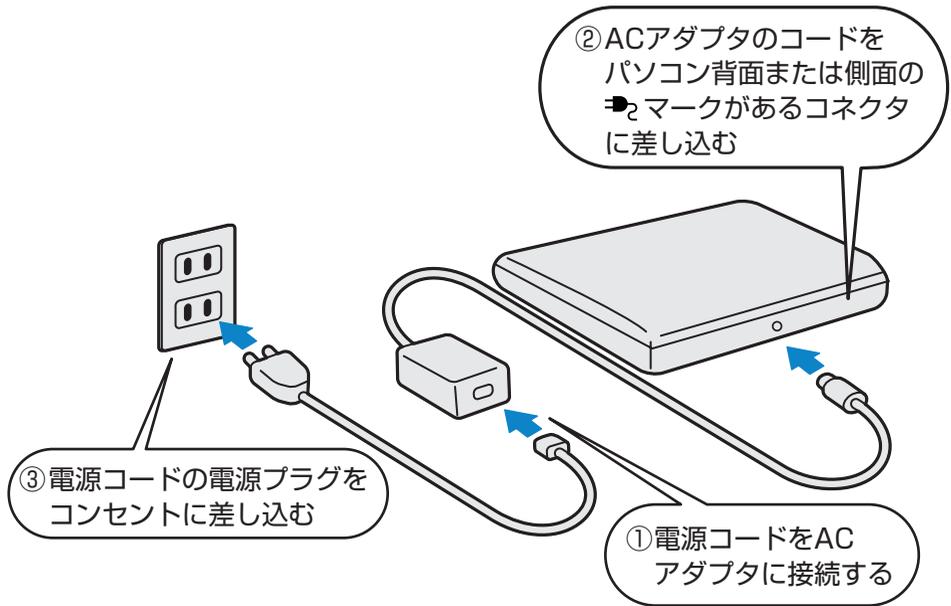
途中で電源を切らないでください

- セットアップの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障や起動できない原因になり修理が必要となることがあります。

操作は時間をあけないでください

- セットアップ中にキー操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。
30分以上タッチパッドやキーを操作しなかった場合、画面に表示される内容が見えなくなりますが、故障ではありません。
もう1度表示するには、**[Shift]**キーを押すか、タッチパッドをさわってください。

電源コードとACアダプタを接続する



■接続すると

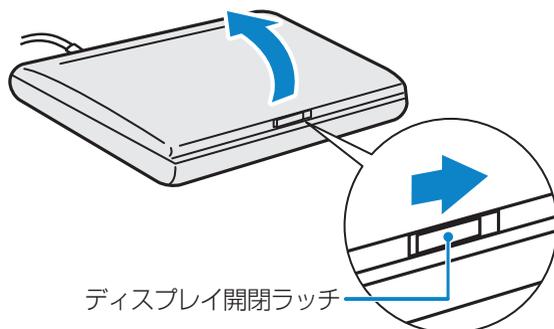
- DC IN  LEDが緑色に点灯します。また、Battery  LEDがオレンジ色に点灯し、バッテリーへの充電が自動的に始まります。

Windows のセットアップをしよう

電源を入れる

1 パソコンのディスプレイを開ける

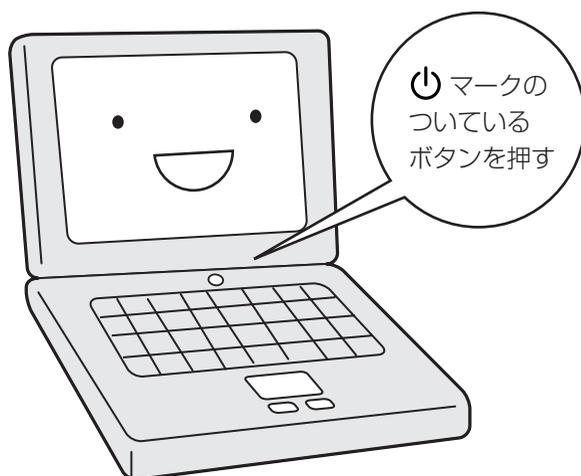
- ディスプレイ開閉ラッチをスライドし、ディスプレイをゆっくり起こします。



*モデルによっては、ディスプレイ開閉ラッチを横にスライドするのではなく、スイッチのように押して、ディスプレイを開けるものもあります。

2 電源スイッチを押す

- Power  LEDが緑色に点灯するまで、電源スイッチを押してください。



Microsoft Windows へようこそ

パソコンが起動したら、[Microsoft Windowsへようこそ] 画面が表示され、音楽が流れます。

1 [次へ] ボタンをクリックする



- Windowsセットアップのヘルプを表示するには、画面右下の  ボタンをクリックするか[F1]キーを押します。
- 音量はボリュームダイヤルで調節できます。

 [ボリュームダイヤル](#)  『応用ガイド』

- [使用許諾契約] 画面が表示されます。

クリックとは？

タッチパッドに指をおいて、上下左右に動かすと、指の動きにあわせてディスプレイ上の「」(ポインタ)が動きます。

目的の位置にポインタをあわせたあと、左ボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。

 詳しい使いかた
↳ 『基本をマスター 1章 1-① タッチパッド』



Windows のセットアップをしよう

使用許諾契約書に同意する

- 1 「使用許諾契約」の内容を確認し、「同意します」の左にある をクリックする



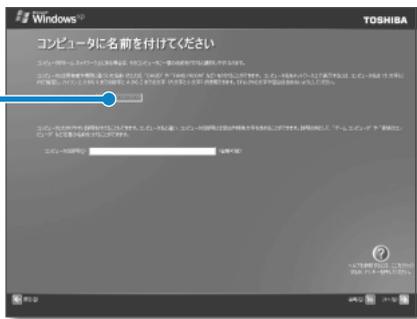
- ボタンをクリックすると契約書の続きを表示できます。
- をクリックすると になります。
- 契約に同意しなければ、セットアップを続けることはできず、Windowsを使用することはできません。

- 2 「次へ」ボタンをクリックする

- 「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されます。

コンピュータの名前を入力する

- 1 コンピュータの名前を入力する



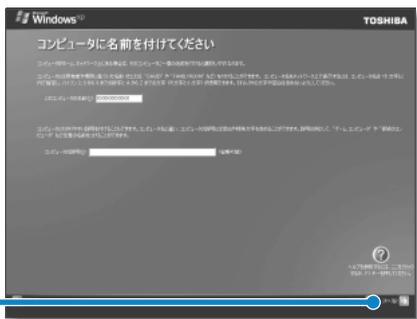
- ネットワークを使用する場合は必ず入力してください。
- 半角英数字で任意の文字列を入力してください。このとき、同じネットワークに接続するコンピュータとは別の名前にしてください。

コンピュータの名前を入力する

■入力を間違えた文字を削除する

- ・カーソルの左側の文字を削除する…… **[BackSpace]** キー
 - ・カーソルの右側の文字を削除する…… **[Del]** キー
- カーソルを左右に動かすには、**[←]** キーまたは **[→]** キーを押します。

1 [次へ] ボタンをクリックする



- [管理者パスワードを設定してください] 画面が表示されます。

Windows のセットアップをしよう

管理者パスワードを入力する

- 1 [管理者パスワード] と [パスワードの確認入力] にパスワードを入力する



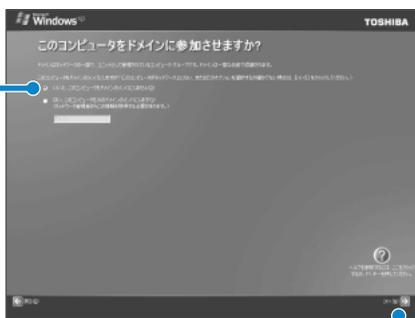
- Administratorと呼ばれる管理者のユーザアカウントのパスワードを設定します。管理者のユーザアカウントでは、コンピュータにフルアクセスできます。
- パスワードには、半角の英数文字および記号を使用することができます。
- パスワードは大文字と小文字が区別されますので注意してください。

- 2 [次へ] ボタンをクリックする

- [このコンピュータをドメインに参加させますか?] 画面が表示されます。

ドメインの参加をキャンセルする

- 1 [いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません] の左が  になっていることを確認する



- セットアップ完了後に行えるので、ここでは省略します。

- 2 [次へ] ボタンをクリックする

- [インターネット接続が選択されませんでした] 画面が表示されます。

インターネット接続方法の指定を省略する

1 [省略] ボタンをクリックする



- セットアップ完了後に行えるので（『基本をマスター』参照）、ここでは省略します。
- [インターネット接続が選択されませんでした] 画面ではなく [インターネットに接続する方法を指定してください] 画面が表示されることもあります。その場合も、[省略] ボタンをクリックしてください。

- [Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか?] 画面が表示されます。

ユーザ登録をキャンセルする

1 [いいえ、今回はユーザー登録しません] の左にある をクリックする



- セットアップ完了後に行えるので、ここでは省略します。

参照  Windows XPのユーザ登録
➔ 「ユーザ登録をする」

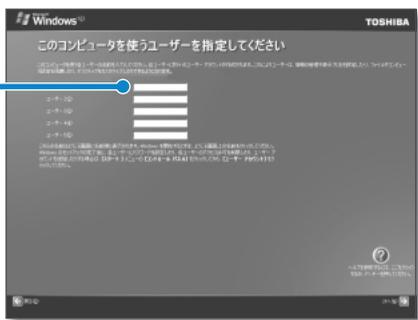
2 [次へ] ボタンをクリックする

- [このコンピュータを使うユーザーを指定してください] 画面が表示されます。

Windows のセットアップをしよう

ユーザ名を入力する

1 [ユーザー1] 欄に使う人の名前を入力する



- 入力に使うキーの位置については、『応用ガイド 1章 本体の機能』を参照してください。また、文字の入力方法については、『基本をマスター 1章 3 文字を入力する』に詳しい説明がありますので、参照してください。
- Windows XPでは複数（5人まで）のユーザを設定し、それぞれのユーザごとに別々の環境を構築できますが、ここでは1人の名前だけ入力します。



参照 複数のユーザの設定について

➔ 『基本をマスター 4章 2 複数のユーザで使用する』

■ローマ字入力で入力する場合

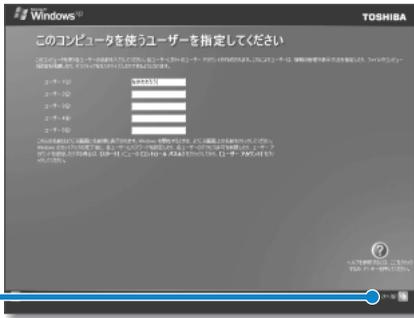
「なかたたろう」と入力するときは、キーボードで

N **A** **K** **A** **T** **A** **T** **A** **R** **O** **U** **Enter** と押します。

キーを押しても文字が表示されない場合は、[ユーザー] 欄に「|」が表示され点滅していることを確認してください。「|」はカーソルといい、表示されている位置から文字などを入力できます。表示されていないときは、[ユーザー] 欄をクリックしてください。

ユーザ名入力を終了する

1 [次へ] ボタンをクリックする



- [設定が完了しました] 画面が表示されます。

セットアップを完了する

1 [完了] ボタンをクリックする



- 画面に砂時計「⌚」が表示されているときは、パソコンが考えたり作業をしている状態です。⌚が消えてから操作してください。

- Windowsのセットアップが終了するとパソコンが自動的に再起動します。
- ユーザを選択する画面が表示されたら、ユーザ名をクリックしてください。次の画面が表示されます。
- 購入後初めてセットアップした場合は、日付と時刻の設定をしてください (21ページ参照)。

Windows のセットアップをしよう

デスクトップ画面

ごみ箱

いらなくなったファイルを
いったんここに捨て、まとめて
消去します。

アイコン

よく使うファイルやアプリケー
ションなどが、絵で表示されます。

インターネット

インターネットに接続できます。
標準で設定されているブラウザ
ソフト名が表示されています。

電子メール

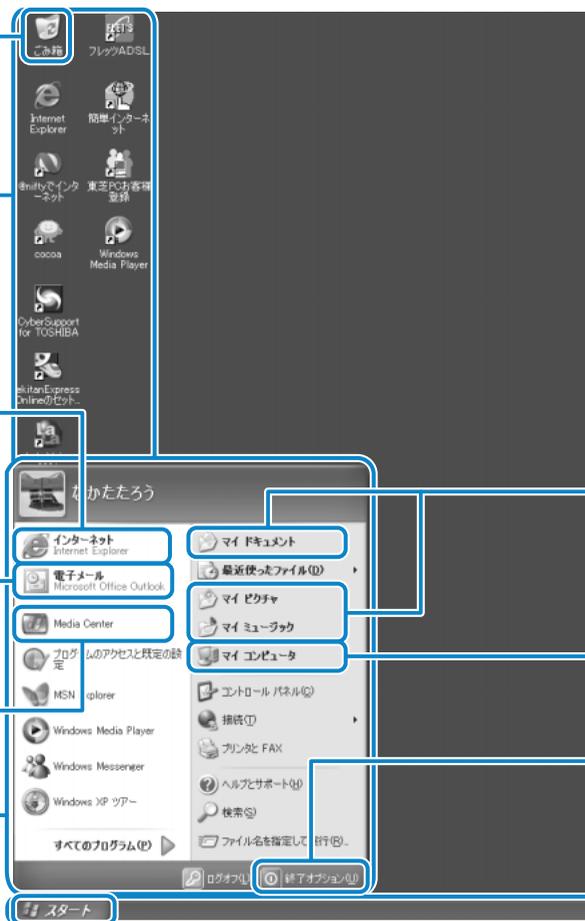
電子メールソフトを起動できます。
標準で設定されている電子メール
ソフト名が表示されています。

Media Center

Windows XP Media Center
Editionを起動します。

【スタート】メニュー

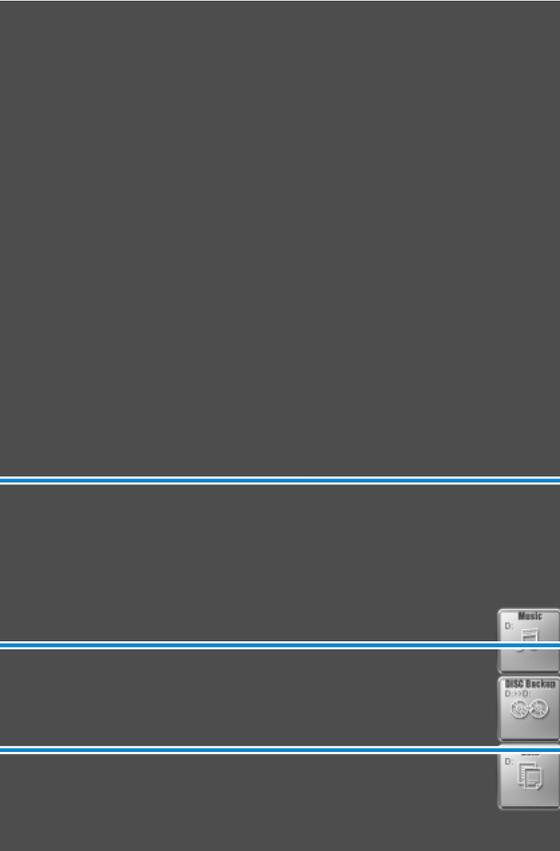
よく使うファイルやアプリケー
ションなどが、表示されます。
クリックすると、目的の操作を
始めることができます。



【スタート】ボタン

クリックすると、【スタート】メニューを
閉じたり、再び表示させたりする
ことができます。

*壁紙のデザインは、実際の表示とは異なる場合があります。



マイドキュメント
マイピクチャ
マイミュージック
自分で作った文章や画像、音楽データなどを保存する場所です。

マイコンピュータ
このパソコンの構成を確認することができます。

終了オプション
パソコンの電源を切ることができます。

IMEツールバー
日本語を入力するときに使います。

タスクバー
現在、Windows上で作業しているものの名前が一覧表示されます。

通知領域
状況に応じて設定のためのアイコンが並び、時刻が表示されます。

(表示例)

電源を切る／入れる

電源を切る

電源を切る正しい手順を覚えましょう。

間違った操作を行うと、故障したり大切なデータを失うおそれがあります。

■電源を切る前に

- 必要なデータは必ず保存してください。保存されていないデータは消失します。
- 起動中のアプリケーションは終了してください。
- DC IN  LED、Battery  LED以外のLEDが点灯中は、電源を切らないでください。データが消失するおそれがあります。

1 [スタート] ボタンをクリックする



2 [終了オプション] をクリックする



- [コンピュータの電源を切る] 画面が表示されます。

3 [電源を切る] をクリックする



- Windowsが終了し、電源が切れます。Power  LEDが消灯します。
- 電源を切った後、ディスプレイは、静かに閉じてください。強く閉じると衝撃でパソコン本体が故障する場合があります。

■ドメイン参加している場合

電源を切るときは次の手順になります。

1 [スタート] ボタンをクリックし、表示されたメニューから [シャットダウン] をクリックする

- [Windowsのシャットダウン] 画面が表示されます。

2 プルダウンメニューから [シャットダウン] を選択して、[OK] ボタンをクリックする

■電源を切った後は

- パソコン本体に接続している機器（周辺機器）の電源は、パソコン本体の電源を切った後に切ってください。
- パソコン本体や周辺機器の電源は、切った後すぐに入れないでください。故障の原因となります。

再起動とスタンバイ

Windowsを終了した後、すぐにもう1度起動することを「再起動」といいます。パソコンの設定を変えたときやパソコンがスムーズに動かなくなってしまったときなどに行います。

- ① [スタート] ボタンをクリックし、表示されたメニューから [終了オプション] をクリックする
- ② [再起動] をクリックする

ドメイン参加している場合、電源を切るときと同様の手順になります。その際、[Windowsのシャットダウン] 画面で [再起動] を選択してください。

スタンバイについては、『応用ガイド』に詳しい説明がありますので、そちらを参照してください。

電源を切る／入れる

電源を入れる

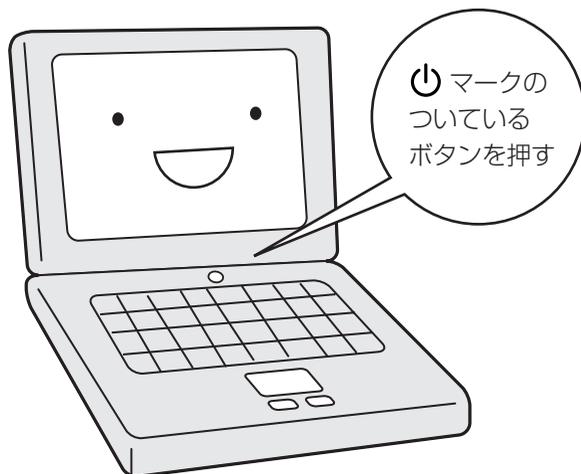
Windowsセットアップを終えた後は、次の手順で電源を入れます。

■ 電源を入れる前に

- 各スロットにメディアなどをセットしている場合は取り出してください。
- プリンタなどの周辺機器を接続している場合は、周辺機器の電源を入れてください。

1 電源スイッチを押す

- Power  LEDが緑色に点灯するまで、電源スイッチを押してください。



■ 電源に関する表示

電源の状態は次のシステムインジケータの点灯状態で確認することができます。電源に関係あるインジケータとそれぞれの意味は次のとおりです。

	状態	パソコン本体の状態
DC IN  LED	緑の点灯	ACアダプタを接続している
	オレンジの点滅	異常警告（ACアダプタ、バッテリーまたはパソコン本体の異常）
	消灯	ACアダプタを接続していない
Power  LED	緑の点灯	電源ON
	オレンジの点滅	スタンバイ中
	消灯	電源OFF、休止状態中

日付と時刻の設定

購入後初めてセットアップを終えた後は、次の手順で日付と時刻を現在にあわせませす。

- ① [スタート] ボタンをクリックし、表示されたメニューから [コントロールパネル] をクリックする
- ② [日付、時刻、地域と言語のオプション] をクリックする
- ③ [日付と時刻] をクリックする
[日付と時刻のプロパティ] 画面が表示されます。
- ④ [日付] 欄の ▲ または ▼ をクリックして年号をあわせる
- ⑤ [日付] 欄の ▼ をクリックして月をあわせる
- ⑥ [日付] 欄のカレンダーで日をクリックする
- ⑦ [時刻] 欄の ▲ または ▼ をクリックして時刻をあわせる
変更する時/分/秒をクリックしてから、▲ または ▼ をクリックします。
- ⑧ [OK] ボタンをクリックする

時刻は、画面右下の [通知領域] に表示されています。日付は、時刻表示部分にポインタをあわせるとしばらくして表示されます。
正しく設定されているかどうか確認してください。

ユーザ登録をする

東芝へのユーザ登録

パソコンを使うにあたって、お客様へのサービス・サポートを充実させるために東芝へのお客様登録を推奨しています。東芝パソコンをさらに便利に使うための、新商品やイベント情報の案内などの特典があります。

登録は、インターネットまたは同梱されている『お客様登録カード』で行います。

『お客様登録カード』で登録する場合、本製品に同梱されている『お客様登録カード』に必要事項を記入し、送付してください。

インターネットで登録する場合、インターネットに接続する準備をしてから（『基本をマスター 2章 1 インターネットに接続する』参照）、次の手順で行ってください。

【東芝PCお客様登録】アイコンで登録する

1 デスクトップ上の【東芝PCお客様登録】アイコン（）をダブルクリックする

2 内容を読んで【次へ】ボタンをクリックする

●表示される内容に従って操作を続けてください。

■【インターネットプロバイダと未契約の方】を選択した場合

インターネットプロバイダ「インフォペッパー infoPepper」への入会とパソコンのユーザ登録を1度に行うことができます。「infoPepper」への初期登録料と接続時間に応じた料金がかかりますので、あらかじめご了承ください。

「infoPepper」以外のプロバイダへの入会を希望する場合は、プロバイダに入会してパソコンの設定を行った後、【インターネットプロバイダと契約済みの方、もしくはLAN経由でインターネット接続されている方】を選択してください。

■【インターネットプロバイダと契約済みの方、もしくはLAN経由でインターネット接続されている方】を選択した場合

インターネットに接続してユーザ登録できます。

■【インターネット経由で登録を希望しない方】を選択した場合

はがきでユーザ登録するメッセージが表示されます。



●ホームページから登録することもできます。

アドレス http://room1048.jp/index_j.htm

その他のユーザ登録

Windows XPのユーザ登録

登録すると、Windows XPの今後のサービス・サポートを受けることができます。登録は、インターネットで行います。パソコンにモジュラーケーブルを取り付けて（『基本をマスター 2章 1 インターネットに接続する』参照）インターネットに接続してから、次の手順で行ってください。

- 1 [スタート] → [ヘルプとサポート] をクリックする
 - [ヘルプとサポート センター] 画面が表示されます。
- 2 左画面の [Windows XPの新機能] をクリックする
- 3 左画面の [ライセンス認証、ライセンス、およびユーザー登録] をクリックする
- 4 右画面の [オンライン ユーザー登録を使用する] をクリックする
- 5 右画面の説明文中の [ユーザー登録ウィザード] をクリックする
 - [Microsoft Windows XP ユーザー登録ウィザード] が起動します。
- 6 表示される画面に従って登録を行う
 - ユーザーIDを持っていない場合は、所有者情報を入力する画面の [マイクロソフト オフィシャルユーザーID] 欄に「WindowsXP」と入力してください。

その他のアプリケーションのユーザ登録

パソコンに用意されている他のアプリケーションのユーザ登録については、同梱の「ユーザ登録用紙」または各アプリケーションのヘルプを確認してください。また、各アプリケーションの問い合わせ先については、『困ったときは』を確認してください。

サイバーサポートで調べよう

サイバーサポートとは？

本製品には、サイバーサポート（「CyberSupport for TOSHIBA」）が用意されています。

パソコンを利用するときにわからないことや知りたいことを文章で入力して、ヘルプやオンラインマニュアルから解説を探し出したり、インターネットに接続してFAQを見ることができます。

起動方法

1 デスクトップ上の [CyberSupport for TOSHIBA] アイコン () をダブルクリックする

- 初めて起動したときは、[使用許諾の確認] 画面が表示されます。使用許諾契約書に同意して使用してください。
- サイバーサポートが起動し、新着情報の確認をうながす画面が表示されます。
[いいえ] ボタンをクリックしてください。

新着情報とは、「dynabook.com」というホームページに本製品に関する新しい情報が追加されているかどうかを調べる機能です。新着情報を確認するにはインターネットに接続する必要がありますので、ここでは省略します。

次回以降も起動時に新着情報の確認をするかどうか、選択する画面が表示されます。ここでは [はい] ボタンをクリックしてください。詳細は、『困ったときは』を参照して使用してください。

次の画面が表示されます。



操作方法

次の手順に従って検索してください。
カッコ内の丸数字は左ページの画面内の丸数字を示します。

-  (①) をクリックし、表示されたリストから検索したいヘルプを選択する
 - サイバーサポートに登録されているオンラインマニュアルやアプリケーション名が表示されるので、検索対象にしたいものを選択してください。
- 知りたいことやわからないことを「質問を入力してください」欄 (②) に入力する
 - 自分で入力しなくても、 をクリックして表示される文例リストから選択することもできます。
-  (③) をクリックする
 - 検索対象に設定されているすべてのヘルプが検索され、「検索結果」欄 (④) に該当する項目のリストが表示されます。
- 「検索結果」欄 (④) に表示された項目リストから、見たい項目をクリックする
 - 右側の画面 (⑤) にその内容が表示されます。
このとき、「トピックの検索」画面が表示されることがあります。その場合は、そのまま「表示」ボタンをクリックするとトピックが表示されます。

 詳しい使いかた  『困ったときは』

-  ●アプリケーションの削除機能で「Internet Explorer」を削除してしまうと、サイバーサポートを表示させることはできません。
- サイバーサポートでは表示されるファイル形式の一部がPDFのため、サイバーサポートを利用する際に「Adobe Reader」が起動することがあります。このとき「エンドユーザ使用許諾契約書」画面が表示された場合は、使用許諾契約書に同意してください。1度同意すると、以降この操作を行う必要はありません。

メニューを作ってみよう

よく使うアプリケーションを選んでメニューを作る

本製品に用意されているサイバーサポートには、「アプリメニュー」機能があります。「アプリメニュー」を利用すると、用途別に分類されている中から、使いたいアプリケーションを直接起動できます。

「アプリメニュー」には「マイメニュー」機能が用意されていて、使いたいアプリケーションを登録し、自分だけのメニューを作成できます。

アプリメニューを使う

1 サイバーサポート画面で  をクリックする

- [アプリメニュー] 画面が表示されます。



2 左画面で項目を選択し、表示された中から起動したいアプリケーションのアイコンをクリックする

マイメニューを起動する

ここでは [マイメニュー] に「ペイント」を追加する例で説明します。

1 [アプリメニュー] 画面で、 をクリックする

- [マイメニュー] 画面が表示されます。

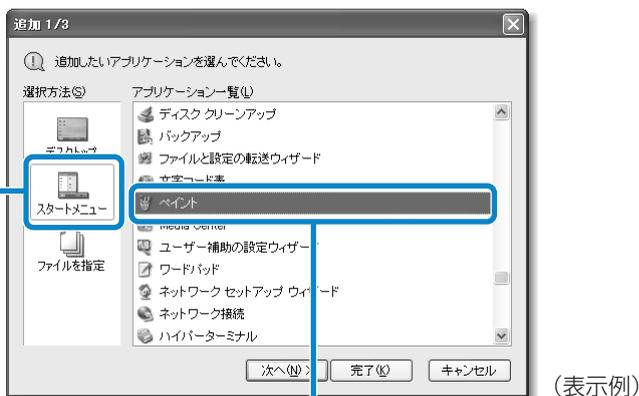


2  をクリックする

3 [追加] をクリックする

- [追加] ウィンドウが表示されます。

4 [選択方法] で「スタートメニュー」をクリックする



5 [アプリケーション一覧] で「ペイント」を選択する

6 [完了] ボタンをクリックする

7 [カスタマイズ終了] をクリックする

- 「ペイント」が [マイメニュー] に追加されます。



このようにして、どんどん自分だけのメニューを作ることができます。

パソコンと賢くつきあうために

● コンピュータウイルスを予防しよう ●●●●●●●●

コンピュータウイルスとは、パソコンにトラブルを発生させるプログラムのことです。病原体のウイルスが人間に感染するように、ネットワークやフロッピーディスクなどを介して、コンピュータからコンピュータに増殖するので、コンピュータウイルスと呼ばれています。

コンピュータウイルスには、ハードディスクやデータの一部を破壊するものもあるので、定期的にウイルスチェックを行ってください。

本製品には、ウイルスチェックソフトとして「Norton Internet Security」が用意されています。

また、「Norton Internet Security」はファイアウォールと呼ばれる防護壁を提供し、インターネットを通じたパソコンへの不正なアクセスを遮断することができます。

 ウイルスチェックについて  『困ったときは』

● バックアップをとろう ●●●●●●●●

保存したファイルやフォルダを誤って削除してしまったり、パソコンのトラブルなどによってファイルが使えなくなってしまうことがあります。

このような場合に備えて、あらかじめファイルをフロッピーディスクやCD-RW、DVD-RAMなど、ハードディスク以外の記憶メディア*にコピーしておくことをバックアップといいます。

大切なデータは、こまめにバックアップをとってください。

本製品には、DVD-RW、DVD-R、CD-RW、CD-Rにバックアップをとることができる「Drag'n Drop CD+DVD」が用意されています*。

*バックアップをとれるメディアは、モデルにより異なります。

 バックアップについて  『困ったときは』

● 周辺機器を購入するときは ●●●●●●●●

パソコンには、プリンタやスキャナ、PCカードなどの周辺機器を接続することができます。周辺機器を接続することによって、より便利にパソコンを活用できます。ただし、周辺機器はインタフェース（ケーブルやコネクタの形状）が違っていると接続できません。購入するときは、マニュアルで本製品のインタフェースを確認のうえ、本製品で使用できるかどうかを周辺機器の取り扱い元や販売店で確認してください。

 周辺機器について  『応用ガイド』

● パソコンの手入れも忘れずに ————— ●●●●●●●●

パソコンはちりやホコリが苦手です。日常の手入れを行ってください。
パソコンは精密機械です。故障や感電を防ぐために、CD/DVDなどを取り出してからパソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、手入れを始めてください。詳細については『応用ガイド』の各部ごとの説明で紹介しています。

● もし、パソコンに異常が起これたら ————— ●●●●●●●●

パソコンを使用中に煙が出た
異常な音がした
臭いがした
水がかかってしまった
パソコンを落とした
ディスプレイ（表示装置）を
破損してしまった



- 1 すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。安全を確認して、バッテリーパックをパソコン本体から取りはずしてください。

 バッテリーの取りはずしについて
↳ 『応用ガイド』

- 2 修理に出してください。
故障した状態のまま使用しないでください。

 修理の問い合わせについて
↳ 『東芝PCサポートのご案内』

● あなたの健康のために ————— ●●●●●●●●

パソコンを長時間使うと、目や肩、首の疲れが気になります。
次のことに注意してください。

- 目を疲れさせないために、ディスプレイ（表示装置）が目の高さより低くなるように置いてください。
- キーボード（入力装置）は肘^{ひじ}よりも下にくるよう、椅子の高さを調節してください。
- 前にかがんだり背もたれに寄りかからないよう、姿勢に注意してください。特に首や肩の疲れを防ぐため、背中を楽にして入力することが大切です。椅子の位置などを調節しておきましょう。
- 長時間、ディスプレイ（表示装置）を見続けないようにしてください。15分ごとに30秒ぐらいの割合で遠くを見るようにしましょう。

 詳細について ↳ 『安心してお使いいただくために』

パソコンと賢くつきあうために

● 持ち運ぶときは



パソコンを持ち運ぶときは、誤動作や故障を起こさないために、次のことを必ず守ってください。

- 電源を必ず切り、ACアダプタを取りはずしてください。電源を入れた状態、またはスタンバイ状態で持ち運ばないでください。
電源を切ってACアダプタを取りはずした後に、すべてのLEDが消灯していることを確認してください。
- 急激な温度変化（寒い屋外から暖かい屋内への持ち込みなど）を与えないでください。やむなく急な温度変化を与えてしまった場合は、数時間たってから電源を入れるようにしてください。
- 外付けの装置やケーブルは取りはずしてください。また、CD/DVDがセットされている場合は取り出してください。
- 各スロットにメディアなどがセットされている場合は取り出してください。セットしたまま持ち歩くと、カードが壁や床とぶつかり、故障するおそれがあります。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。
- ディスプレイを閉じてください。

Trademarks

- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- CyberSupportは、株式会社ジャストシステムの商標です。
- CyberSupportは、株式会社ジャストシステムの著作物であり、CyberSupportにかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- Adobe、AdobeロゴはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。
- Symantec、Symantecロゴ、Norton AntiVirus、LiveUpdateは、Symantec Corporationの登録商標です。
Norton Internet SecurityはSymantec Corporationの商標です。
©2003 Symantec Corporation. All Rights Reserved.
- Drag'n Dropはイージーシステムズジャパン株式会社と株式会社デジオンの登録商標です。
取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

東芝PCダイヤル

技術的なご質問、お問い合わせにお答えいたします。

(お問い合わせの際には「お客様登録番号」をお伺いしております。
あらかじめ「お客様登録」を行っていただきますようお願い申し上げます。)

ナビダイヤル **0570-00-3100** (サポート料無料)

受付時間/9:00～19:00 (年中無休)

システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合がございます。
なお、システムメンテナンスの日程については、dynabook.com上にてお知らせいたします。

電話番号は、お間違えのないようお確かめの上、おかけくださいますようお願いいたします。

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。拠点までの電話料金は有料となります。

海外からの電話、携帯電話などで上記電話番号に接続できないお客様、NTT以外とマイラインプラスなどの回線契約をご利用のお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ご注意

- ・ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません。
- ・ナビダイヤルでは、NTT以外とマイラインプラスをご契約の場合でも、自動的にNTT回線を使用することになりますので、あらかじめご了承ください。

東芝PC FAX情報サービス

東芝PCの商品情報、Q&Aなどを24時間お届けします。

043-270-1358

東芝PC FAX情報サービスでは音声FAX応答システムの採用により、パソコンの各種情報をFAXで提供しております。お手元のFAX(G3モード対応)から電話をおかけになり、音声案内に従って操作してください。ただし、メンテナンスのため休止させていただくことがあります。

- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
 - ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
 - ・落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- 東芝PCダイヤルにお問い合わせください。

まずはこれから

平成15年10月1日

A1版発行

MPW1268A

発行 株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1



この冊子は植物性大豆油インキを使用しております。
この冊子は再生紙を使用しております。

まずはこれから

東芝PC総合情報サイト
<http://dynabook.com/>

株式会社 **東芝**

デジタルメディアネットワーク社 PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1